

**英雄の殿堂****“贖罪の騎士” ヒルバルド**

第一次ムジヨン戦役を引き起こした謎の組織“13使徒”。その末端に所属していたウオーバンド「13番目の使徒」の一員として、彼は数々の非道を行ってきた。それはすべて“聖女”のためだった。

そう思い続けてきた。長い聖杯探索の旅の果てに出会った“聖女”こそ、自分の運命。彼女の探す“黒い聖杯”を見つけることが最後の試練だと思ってきた。この非道はすべてそのための試練なのだと。

そう信じてきたヒルバルドだったが、いつしか自分の中で目的（聖杯）と手段（非道）が入れ替えられてしまったことに気づきはしなかった。

しかし、宮殿での最後の戦いにおいて、ヒルバルドは目を覚ました。彼の心を支配していた“聖女”はもういなかった。彼の魂に焼き付いた暗黒神の“目”が、無関心に彼を見下ろすだけだった。穢れきった彼に手を差し伸べる騎士がいた。しかし、もう戻れないことは悟っていた。もう理想を追うことは許されないのだと。

贖えぬ罪を背負った騎士は今日も霧の街を彷徨う。この争乱の原因を作った自分にできる償い、それはただ武器を振るうことだけなのだ・・・

所属していたウオーバンド：13番目の使徒（マルドレッドの使徒）のクエスティングナイト

**雇い値** 70gc    **報酬** 30gc    **レーティング** +50点

**雇用条件**：ダークサイド以外のウオーバンド

	M	WS	BS	S	T	W	I	A	Ld
ヒルバルド	4	5	3	4	3	2	4	2	7

**装備**：モーニングスター、ダガー、シールド、グロムリルアーマー、ヘルメット、ウオーホース  
ラッキーチャーム、ラビットフット

- **スキル**：ヒルバルドは長い闘いの果てに、以下のスキルを習得した。  
**強打(Mighty Blow)**：接近戦での攻撃時にS+1。これは接近戦武器を使う場合のみ適用される。
- **特殊ルール**：ヒルバルド巨大な軍馬を操る戦闘の達人である。  
**軍馬**：ウオーホースに乗りながら徒歩モデルに対してチャージした場合、そのターンのみS+1される。  
**疫病への免疫**：シリアスインジャリーの疫病の効果をすべて無視できる。